



コロナ禍前は、商品学習会や産地訪問の取り組みを通して、「かしこい消費者」を目指して活動をしてきましたが、まだみなさんと会うことができません。
私たちが今まで学んだことをみなさんに発信することで、私たちの買い物が世の中にどんな影響を与えるか(エシカル消費)を知ってほしいと思っています。
そこで、「マークを意識して買ってみませんか?」をテーマに継続的にニュースを発行していきます。今回のテーマは



レッドカップ
キャンペーンです。



レッドカップ
キャンペーンとは?

①



国連WFPとは?
飢餓と貧困の撲滅を使命に活動する
国連の食糧支援機関です

マークを意識して
買ってませんか?



*お問い合わせや組合員活動に興味のある方は↓こちらまでお電話またはメールを下さい

おおさかパルコプ組合員サービスセンター (火～金9時から18時、月・土9時から17時)

0120-299-070 072-856-7671 (携帯電話の場合、有料) 0120-299-230 (FAX)

メールアドレス kumikatu@palcoop.or.jp →

(メールの場合は、件名に「やまだニュース」と入れてください)



*受付させていただきました個人情報につきましてはこの取り組み以外には使用しません 枚方やまだ地域活動委員会

レッドカップ
キャンペーンの
SDGsへの貢献
②



SDGsを一言で説明するなら、
「人間が未来も地球で暮らせるようにする17個の目標」です。
SDGsの目標を達成できないと
人間はいつか地球で暮らせなくなってしまいます…
わたしたちにできることを考えて、行動しましょう♪



国連WFPは単に食料を届けるだけでなく、食料を有効に使い、人々の自立を促し、豊かな社会を作り、対立や紛争を減らし、地球の未来のために多くのSDGs達成に貢献したことが評価され2020年度にノーベル平和賞を受賞しました



その他のパルコプと
国連WFPの取り組み
③

ウクライナ支援募金

2022年10月3日現在の募金総数は
80,468 名 54,426,818 円

募金へのご協力ありがとうございます

引き続き「ウクライナ支援募金」にご
協力をお願いします(予定)
(予定)

募金記入例



募金カンパ欄
1417に個数をご記入ください。

1と記入すると100円の募金となります(100円単位)

私たちが支援した募金は、まずイタリア・ローマにある国連WFP本部へ送られ、食料などに変えて、ウクライナ国内および他国へ避難されている方々への支援に活用されています。

一方、各国から集まった支援は、ウクライナ政府が国連WFPに要請してから48時間以内にウクライナに緊急支援として届きました。
なぜなら、国連WFPは、日々飛行機100機、トラック5600台、船30隻を動かし、支援を最も必要としている人々に食料その他の支援物資を届けているからです。